

「いつまでもわが家で暮らしたいをささえる」 ～支える人@福祉用具貸与・販売・住宅改修



◆プロフィール◆

北島 勇一

(株)タガワブレース 福祉用具専門相談員

趣味：映画鑑賞

私がこの福祉用具の仕事をしてから約 3 年になります。当初、「福祉用具とは？」と、何もわからない事ばかりでした。しかし、多くのご利用者様、ご家族様、ケアマネジャーと関わる中で色々な事がわかってきました。特に介護保険サービスの仕組み、福祉用具の利用に繋がるまでの流れや考え方など学ぶ事ができました。

その中で、多くの方が「長年住み慣れた地域や自宅で生活したい、させてあげたい」と思う気持ちが強くある事に気づきました。そんな気持ちを汲んで、ゆっくりでも自分の足で歩く事ができるように手すりを取り付けたり、杖、歩行器、シルバーカー等を選定し貸し出しを行います。特に選定の際にはケアマネジャーと連携を取りながら本人にあった福祉用具を持参し、実際に使用してもらい、使い心地や使用方法を確認しながら選定していきます。

利用者様の希望や要望は様々です。皆様の要望にお応えできるように心のこもった商品、サービスの提供ができればと思います。介護が必要な方でも、住み慣れたわが家で暮らし続けられるように福祉用具専門相談員という立場からも微力ながらお手伝いできればと思います。

住宅改修の一例を紹介します！！



玄関前にスロープや手すりを設置しました。デイサービスへ行く際の出入りが安全にできるようになりました。工事ができない家には置き型のレンタル手すりを設置する事もあります。移動のサポートとして歩行器や車いすのレンタルもできます。



入浴が安全にできるように浴槽壁面に新たに手すりを設置しました。

入浴の動作をサポートする為にシャワーチェア、浴槽に沈めるタイプの椅子等を利用する事もあります（福祉用購入・1年間に10万円まで助成）



元々、内開きのドアだったものを、開閉しやすく、間口を広げ通りやすくする為にアコーディオンカーテンへ変更しました。

■介護保険対象の改修は・手すりのとりつけ・段差解消・床や通路の材料の変更・扉の取り替え・便器の取り替え（和→洋）等です。制限や申請等もありますので詳細はケアマネジャー等へご相談下さい。